

# 西黒部まちづくり協議会

## 地域計画書



平成28年4月



# 目 次

## 1、 西黒部地区の概要

- (I) 人口
- (II) 地域の紹介
- (III) 現状
- (IV) 主な行事
- (V) 地域の主な課題
- (VI) 地域の目標

## 2、 西黒部まちづくり協議会「地域計画」 別紙

- (1) 安全防災部会
- (2) 自治会・福祉部会
- (3) 生涯学習部会

# 西黒部まちづくり協議会「地域計画」

## 1、地域の概要

### (I) 人口 (平成27年7月現在)

地 区	男・女	人 口	人 口 計	世 帯 数
西 黒 部 町	男	509	1,038	387
	女	529		
高 須 町	男	321	652	237
	女	331		
松 名 瀬 町	男	282	612	232
	女	330		
合 計			2,302	856

### 年齢別

地 区	男・女	0～19歳	20～59歳	60～100歳
西 黒 部 町	男	72	237	200
	女	77	208	244
高 須 町	男	51	144	126
	女	44	134	153
松 名 瀬 町	男	35	127	120
	女	42	144	144
合 計		321	994	987

- 世帯数 856戸 「60歳以上の方が、全体の40%を占めています」
- 自治会数 3自治会 「西黒部町・高須町・松名瀬町」

### (II) 地域の紹介

松阪市の東部に位置し、櫛田川河口に広がる地域です。

田畑に囲まれ、河口には、日本でも有数の干潟があり、はまぼう群生地など自然と共存できるすばらしい地域です。

高須町には、サッカーグラウンド・グランドゴルフ場等の施設があります。

松名瀬町には、松阪市唯一の海水浴場もあり、潮干狩りも盛んで、県内はもちろん、他県からも多くの方が訪れる観光地として知られています。

### (Ⅲ) 現状

地域での活動は、公民館、まちづくり協議会、自治会、各種団体に構成される運営委員会を中心に《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》を掲げてあらゆる年代層が、参加、参画でき、共感し合える行事を実施し、人と人との繋がりの大切さを学び、思いやりの心を育て、地域がひとつにまとまり行動できるように活動しています。

また、住民の健康促進の一助として、「はまぼうクラブ」の活動も貢献度は大きいです。

### (Ⅳ) 主な行事

4月 健康花見大会・ 5月 地区体育祭（小学校と共催）・ 7月 魚つかみ大会（小学生、幼稚園）・ はまぼう観察会、美化活動・ 8月 盆踊り大会・ 9月 友愛訪問、敬老会配食・ 防災訓練（小学校と共催）  
10月 趣味講座芸能発表会・ 11月 文化祭、町民ハイキング・ 1月 凧揚げ大会など、他に年9回元気学級を開催し、社会見学、交通安全教室、防災等についての講座を開催している。

### (Ⅴ) 地域の主な課題

- ・ 行事内容に変化が無く、参加する人が限られてくる。
- ・ 地域の文化や歴史に詳しい人が少なくなっている。
- ・ 伝統ある行事を計画的に伝えることが少なくなっている意識して取り組む必要がある。（しよんがい踊り等）
- ・ 伝承遊びも消えかけている傾向もあり、復活させたい。（凧作り、こま回し、竹馬遊び等）
- ❖ 健康花見大会で老人会の方々が中心になり行っていますが、参加する子供達が少ない。
- ・ 伝承の場を作る必要がある、関心を持つ場をどのように作るかが課題。
- ・ 若い世代の地域との交流、行事への参加が少ない。
- ・ 子供達が遊ぶのに、安全な広場が少ない。

## (VI) 地域の目標

西黒部地区は海岸平野に田園風景が広がり、櫛田川河口には干潟がある自然豊かな地域です。

自然を利用したレクリエーション地区があり、このような地域の特性を活かし地域住民が協働して子供たちを豊かに育み、《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》に取り組めます。

## 2、西黒部まちづくり協議会「地域計画」 別紙

西黒部地区の住民協議会は（西黒部まちづくり協議会）は西黒部町、高須町松名瀬町3町の自治会を中心に、老人会、公民館、自主防災、消防団、交通安全民生児童委員、スポーツ推進委員、はまぼうクラブ、東部中学校PTA、西黒部小学校、西黒部幼稚園等各種団体で構成し、3部会「安全防災部会」「自治会・福祉部会」「生涯学習部会」部会が中心になり、平成24年4月設立により《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》を目指して活動している。

西黒部まちづくり協議会「地域計画」

★ テーマ 《みんなが安全で安心して暮らせる西黒部》

部会	将来像	事業計画	内容・取組状況・今後の課題
安全防災部会	① 安全安心な地域防災活動 ② 自然環境を守り美しいまちづくり ③ 情報の伝達ができるまち ④ 子供と高齢者が健康で楽しく暮らせるまち ⑤ 世代間を超えたコミュニケーションができるまち	3町自主防災組織の結成、必要性 防災ボランティア体験者の講座講演会の実施 安全防災マップの作成(危険箇所・避難場所) 防災訓練の周期・回数を増やす 防災資材・機材の準備 (砂・ブルーシート等) 自治会統一の夜間パトロールの実施 (青パトの利用) 地域で子供を守る (下校時のパトロール)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会設立に伴い3町防災隊員結成 ・自主防災隊活動内容指針の明確化(平常時、災害時) 平成28年現在 3町で 70名</li> <li>・地震、津波、水害等のパターンに応じた避難ができるよう訓練の繰り返しや危険箇所マップ等の町内で共有する 一度作ったものを見直し、防災対策の制度を高める</li> <li>・各家庭での家具の転倒防止の呼びかけ。</li> <li>・「自助」「共助」力を高め、地震、津波、水害等の災害から身を守ることができるようにする。</li> <li>・災害時(津波・地震・風水害)の家庭への連絡網の整理(防災無線役に立たない)</li> <li>・災害時の救助資機材・非常食の備蓄数量・保管場所の明確化一覧表の作成等、防災訓練時に点検も兼ねて使用してみる。</li> <li>・西黒部地区は伊勢湾に面し、榑田川左岸に位置し田園地帯で高い構築物が少ない、大規模風水害に対して堤防の補強以外なにも進んでいない早急に避難塔の設置を行政に要望していく。(要介護者・小学生等たちが避難できるように)</li> <li>・自治会・防災隊員により毎週金曜日夜間3名体制で実施しているが、今後住民を犯罪から守る為の活動の増強</li> <li>・小学生下校時、地域の安全対策として昼間も実施したい</li> <li>・自治会・老人会・自主防災隊員により実施している</li> <li>・通学の時間帯や狭い道でも、スピードを出して走る車が多いので、安全走行を呼びかける交通事故防止活動の展開</li> </ul>
		地域行事の見直し (子供から大人まで喜ぶ魅力ある行事) 地域行事への積極に参加する 資源物の回収 家庭ゴミの削減啓発活動 環境マップ作り 地域の美化、清掃を行う 地域の集会所活用 健康診断の受診率の向上 1人暮らし・高齢者世帯の訪問 コミュニティバス運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間の行事計画の検討、アンケートを取る</li> <li>・地域行事に積極的に参加してもらう</li> <li>・ポスター等の掲示板、回覧版利用</li> <li>・資源物の回収に積極的に実施</li> <li>・生ゴミでの堆肥作り講習会の実施及び野菜作り講習会開催</li> <li>・はまぼうの植樹と清掃、ポイステ防止看板等の設置</li> <li>・遊休農地及び道路、水路法面等へ四季の花を植栽、豊かな環境の保全やゴミの減量を推進し美しいまちづくりを目指す</li> <li>・「川、海のクリーン大作戦」まちづくり協議会、自治会、地区住民の方々へ参加の呼びかけを行う</li> <li>・高齢者が集える場所の確保と健康づくりを推進し、楽しく過ごせる場所</li> <li>・高齢者が健康で楽しくすごせるまちづくり。</li> <li>・民生委員により年2回友愛訪問の実施</li> <li>・継続する為の乗車率向上</li> </ul>
		各部会の活動を紹介する機関誌の発行 幼稚園・小学校勉強、生活の紹介 あいさつ運動の実施 子供達に日本の主食(米)作りの体験 地元の作物の紹介 青少年の啓発運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり協議会だより、ポスター、回覧版</li> <li>・地区に掲示板を設置し、行事の情報提供</li> <li>・幼稚園だより、小学校だよりを地区回覧版により行う</li> <li>・あいさつ、大人から子供へ、子供から大人へ (家族間の交流)</li> <li>・毎年小学生5年生を対象に、田植えを体験し収穫したお米を小学生たちが調理し、お米パーティーの実施</li> <li>・地域の農産物を使い料理教室を行う・野菜栽培の研修会の実施</li> <li>・東部中育成会活動と合わせて、地域パトロールとの連動</li> </ul>
			☆ 地域の元気応援事業への参加 ☆ 各部会の定期的会議開催